

国体における支援艇の支援内容についてのアンケート調査結果

実施期間（国体会場）平成23年10月2日～10月 5日
 （再調査）平成23年11月8日～11月21日
 場 所 山口国体会場及び各都道府県へのメールでの再調査

アンケート調査内容 現行の支援艇の支援内容について ・飲食物の授受支援を行なってもよい。その他の物品の授受やレース艇の曳航等の支援行為を行なってはならない。 支援艇の支援内容について下記の番号を記入し、ご意見を記入願います。 1. 現行の支援内容でよい。 2. 現行の支援内容を拡大する。 3. 支援艇は廃止する。 4. その他

区分	支援内容等についての意見	山口国体への支援艇の持込		県数	県数合計	回答率
		有	無			
現行の支援内容のまま でよい。	支援艇は必要	1		1	18	58.1%
	現状のままの支援でよい。	3	2	5		
	不公平は避けるべきである。	3	9	12		
現行の支援内容を拡大 する。	衣類の授受支援に拡大	1		1	8	25.8%
	衣服、ビニールテープ、ブライヤー等に拡大	1		1		
	2海面分まで物品授受、曳航等の支援行為を行なっても良い。		1	1		
	安全確保のため曳航、指導は必要である。アドバイスは現在も行なわれている。	1		1		
	情報提供、曳航をしてもよい。レース委員会は再計測も速やかに実施すべき。	1		1		
	国内最高レベルの大会とするならば全日本同様の支援環境を設けてほしい。	1		1		
	国体は県の補助と県民の期待を受けている。トラブルで成績が悪くなった時、支援ができないでは理解が得られない。	1		1		
既に不公平なので、上位のチームだけでレベルの高い競技をしてもらいたい。		1	1			
支援艇は廃止する。	支援艇は禁止すべき	1	2	3	5	16.1%
	監督を減らすなか、支援スタッフを増やすのは国体の簡素化に逆行している。	1		1		
	支援艇なしで救助活動ができるなら廃止すべき		1	1		
合計				31	31	100%

都道府県数	47
回答都道府県数	31
回答率	66%

アンケート調査の回答は山口国体会場で19県、追加調査の回答は12県（重複回答除く）、合計31都道府県から回答を得る。（回答率66%） 調査結果 ◆「現行の支援内容のままでよい」 …… 18件（58.1%） ◆「支援内容を拡大」 …… 8件（25.8%） ◆「支援艇は廃止」 …… 5件（16.1%） ・アンケート調査の結果、「現行の支援内容のままでよい」との回答が約6割で、支援艇の廃止は2割以下である。 【考察】 ・現行の支援艇に許される支援行為以外の支援行為が行われている（又は行われる可能性がある。）意見もあり、国体におけるレースの公平性について、今後検討する必要がある。
--